

座談会 日本技術士会上下水道部会の現状と今後の方向性



松山部会長

式会社の調査を務めています。71歳の今日まで、仕事が続けられているのは技術士の資格のお陰と思っています。統括本部上下水道部会主催の定例講演会および中国本

出席者
統括本部上下水道部会長(司会) **松山 正弘氏**
中部本部上下水道部会代表幹事 **中西 利美氏**
近畿本部上下水道部会長 **飯盛 保幸氏**
中国本部上下水道部会長 **若岡 信利氏**

今年5月から建設コンサルタントである株式会社ルタント株式会社の技術顧問として出向しています。近畿本部上下水道部会には、技術士は上下水道部会にお世話になっています。今回の座談会を機に中部本部、近畿本部の方との連携を固めたいと期待しています。技術士は上下水道部会に所属し、専門は上下水道となつていいます。また、水道浄水施設管理技士1級の資格も有しています。中部本部上下水道部会には、日本技術士会が公益社団法人に移行したことなどを踏まえ、統括本部上下水道部会との組織の整合性を考慮し、2015年に設立されました。それ以前は統括本部上下水道部会主催の定例講演会などに参加するたため、私は東京に出掛けていました。講演会後の懇親会などを通じ、統括本部上下水道部会との関係者と知り合いになり、気兼ねなく質問に対応していただいたことが、私の宝物になっていいます。

座談会への期待や自己・所属の紹介

松山部会長 本日は第48回技術士全国大会(10月28〜31日、奈良市内)で、統括本部上下水道部会主催の講演会が開催されるにあわせ、地域本部で上下水道部会がある各代表者に参集いただきました。このような座談会には、私が2019年7月に統括本部上下水道部

会長に就任して以来初めて、今後も統括本部と地域本部との連携は重要ですので、実りある意見交換ができることを祈念しています。

なお、私は現在、設計コンサルタント会社である日本データサービス株式会社の東京支店長を務めており、技術士は上下水道部門で登録し、専門は上下水道となっています。

若岡部会長 私は広島市水道局を定年退職後、株式会社栗本鐵工所やヤマトガワ株式会社を経て、現在はジェニアル西日本コンサルタント株

併用も対面参加が低調
東京の講演を自宅拝聴
毎月第1木曜に講演会…飯盛



今年7月に開催された統括本部上下水道部会の定例講演会(講師は藤原拓・京都大学大学院工学研究科教授)

会社で、今後とも統括本部と地域本部との連携は重要ですので、実りある意見交換ができることを祈念しています。なお、私は現在、設計コンサルタント会社である日本データサービス株式会社の東京支店長を務めており、技術士は上下水道部門で登録し、専門は上下水道となっています。

今年5月から建設コンサルタントである株式会社ルタント株式会社の技術顧問として出向しています。近畿本部上下水道部会には、技術士は上下水道部会にお世話になっています。今回の座談会を機に中部本部、近畿本部の方との連携を固めたいと期待しています。技術士は上下水道部会に所属し、専門は上下水道となつていいます。また、水道浄水施設管理技士1級の資格も有しています。中部本部上下水道部会には、日本技術士会が公益社団法人に移行したことなどを踏まえ、統括本部上下水道部会との組織の整合性を考慮し、2015年に設立されました。それ以前は統括本部上下水道部会主催の定例講演会などに参加するたため、私は東京に出掛けていました。講演会後の懇親会などを通じ、統括本部上下水道部会との関係者と知り合いになり、気兼ねなく質問に対応していただいたことが、私の宝物になっていいます。

コロナ禍の上下水道部会の活動状況

松山 各地域本部上下水道部会主催の定例講演会のウェーブ中継を年4回



若岡部会長



飯盛部会長

コロナ禍で活動に影響…若岡 講演会発信を全国拡大…松山 生命・環境系部会に移行へ…中西

で再開し、本年7月から
対面とウェビ併用のハイ
ブリッド方式で毎月開催
しています。統括本部や
他地域本部の開催状況な
どを踏まえ、さらに改善
していきたくと考えてい
ます。

中西 中部本部上下水
道部会は会員が9人程度
ですので、設立当初から
統括上下水道部会主催の
定例講演会などを兼講し
ています。中部本部会議
室でウェブ中継し、部会
会員の相互研鑽とCPD
提供の場に努め、終了後
には有志で1時間程度の
情報交換会も実施してき
ました。ただ、コロナ禍
で会議室内での聴講は中
止となり、現在は会員個
人へのウェブ配信によ
り、自宅で聴講していま
す。このため、中部本部
の活動は休止状態が続い
ています。

松山 統括本部上下水
道部会は今月1回、
幹事25人で幹事会を開催
し、CPD行事の計画な
ど部会運営を行っていま
す。また、幹事は統括本
部の各種常設委員会や実
行委員会などに所属し、
技術士会全体の課題に対
して検討を行っていま
す。幹事会ではコロナ禍を
踏まえ、オンライン開催
を基本としています。

活動としては、関東甲
信地域8県支部とのCP
D行事の共同開催や地域
本部・会員個人へのCP
D行事の配信を行ってい
ます。配信は2カ月に1
回のペースで、配信内容
は主として外部講師によ
る講演会で、参加できな
かった会員のために、技
術士会ホームページへの
配信内容の掲載を行って
います。

若岡 統括本部や各地
域本部の上下水道部会の
活動状況をお聞きしてい
ると、コロナ禍が大き
く影響しているように感じ
ました。幹事会が対面で
開催されず、懇親できな
いのは寂しい限りです。
松山 統括本部上下水
道部会の幹事会や定例講
演会は、ほぼオンライン
開催でした。技術士会の
他部会などではコロナ禍
対策をした上で、今年度
からリアル開催していま
すが、参加者が戻らな
い傾向にあるようです。
オンライン開催に慣れて
しまったのでしょうか。

飯盛 先ほど申しまし
た通り、近畿本部上下水
道部会は、CPD行事と
しての講演会を2020
年9月から、オンライン
で開催を継続してしまし
た。本年7月からの対面
とウェブ併用のハイブ
リッド方式でも、会場の
参加者数を定員の半分程
度としています。講師も
オンラインで講演する場
合が多く、ハイブリッド
方式での開催効果につい
ては、これから検証して
いきます。

中西 中部本部上下水
道部会は幹事もおらず、
規約もなく、細々と運営
しています。中部地区に
は上下水道部門の技術士
は110人程度います
が、このうち約6割が水
道顧問技師会で活動され
ており、中部本部上下水
道部会の会員も含まれて
います。また、会員の方
は事業体や企業を退職さ
れると、不参加と退会さ
れる傾向があります。

その点、コロナ禍の
ウェブ中継は自宅などか
らも気軽に参加できます
ので、1つのメリットだ
と感じています。とろ
ろで、中国本部上下水道
部の講演会は、コロナ禍
でも大勢の会員が聴講さ
れており、いつも羨まし
く思っています。何か秘
訣があるのでしょうか。

若岡 中国地方は県
にまたがり、範囲も広く、
地理的に集まりにくい状
況にあります。このため、
講演会の開催ではウェブ
中継に力を入れていま
す。

松山 各地域本部上下
水道部会の今後の目標や
課題をお願いします。

若岡 中国本部上下水
道部会の設立目的には①
上下水道・下水道関連の専
門技術を有する会員相互
の交流の社会への情報発
信②上下水道事業体や関
連学協会との連携を図る
ことにより、会員の資質・
能力の更なる向上の3
つが挙げられています。

相互交流は現在、コロナ
禍のため、幹事会など対
面方式での行事が開催し
にくいという問題があり
ます。情報発信ではCP
D行事を現在の年間10数
時間から、将来的には20
時間程度に増やしたいと
考えています。

連携では、講演会を公
益社団法人全国上下水道
コンサルタント協会と共
催で行うとともに、広島
市役所技術士会や一般社
団法人日本タクスタイル鉄
管協会など連携を図っ
ています。今後は大学や
企業などとの連携を進め
ていきたいと思っています。

飯盛 近畿本部上下水
道部会は、上下水道技術
を含めた水環境全般、

中国本部上下水
道部会と他部会との合同
施設見学会(今年は11月
16日)を年1回程度の開
催を行っています。

飯盛 近畿本部上下水
道部会は、上下水道並び
に水環境全般に関心があ
る技術者が資質向上や情
報交換などを図るため、
2013年4月に設立し
ました。近畿本部上下水
道部門の登録会員数は約
1500人程度となってお
り、幹事11人で運営して
いますが、幹事の要員不
足や高齢化が顕在化して
います。活動は原則とし
て毎月第1木曜日の18時
30分~20時、講演会を本
部会議室で開催していま
す。また、年2回程度の
施設見学会などを行って
います。

2020年初めはコロ
ナ禍で講演会を一時中断
しましたが、統括本部の
CPD(持続的研鑽)改
革などを踏まえ、202
0年9月からオンライン

中国本部上下水
道部会では、今年度
からリアル開催していま
すが、参加者が戻らな
い傾向にあるようです。
オンライン開催に慣れて
しまったのでしょうか。

その点、コロナ禍の
ウェブ中継は自宅などか
らも気軽に参加できます
ので、1つのメリットだ
と感じています。とろ
ろで、中国本部上下水道
部の講演会は、コロナ禍
でも大勢の会員が聴講さ
れており、いつも羨まし
く思っています。何か秘
訣があるのでしょうか。

若岡 中国地方は県
にまたがり、範囲も広く、
地理的に集まりにくい状
況にあります。このため、
講演会の開催ではウェブ
中継に力を入れていま
す。

松山 各地域本部上下
水道部会の今後の目標や
課題をお願いします。

若岡 中国本部上下水
道部会の設立目的には①
上下水道・下水道関連の専
門技術を有する会員相互
の交流の社会への情報発
信②上下水道事業体や関
連学協会との連携を図る
ことにより、会員の資質・
能力の更なる向上の3
つが挙げられています。

相互交流は現在、コロナ
禍のため、幹事会など対
面方式での行事が開催し
にくいという問題があり
ます。情報発信ではCP
D行事を現在の年間10数
時間から、将来的には20
時間程度に増やしたいと
考えています。

連携では、講演会を公
益社団法人全国上下水道
コンサルタント協会と共
催で行うとともに、広島
市役所技術士会や一般社
団法人日本タクスタイル鉄
管協会など連携を図っ
ています。今後は大学や
企業などとの連携を進め
ていきたいと思っています。

飯盛 近畿本部上下水
道部会は、上下水道技術
を含めた水環境全般、

く、総合的な課題解決
なすに向け、技術士の資
質向上などを図っていま
す。水道・下水道は維持
管理の時代を迎えていま
すが、新しい技術は常に
要求され、また、開発さ
れ続けており、技術士の
関心も高まっています。
これらのニーズを把握
し、講演会や見学会など
を通じて対応していきたい

機関誌に講演要旨掲載 大学や企業との連携を 知見活用し更に研鑽を…松山

は、中部本部に専門部会
がない衛生工学部、環
境部門をはじめ、その他
の部門の方々と共同歩調
で部会運営していくこと
も視野に入れていました
ので、中部本部上下水道
部会も新しい部会への移
行を認めていたが、いまし
た。今後は来年4月に設
立される「(仮称)生命・
環境系部会」の上下水道
部門として、活動してい
くこととなります。
松山 統括本部上下水
道部会は定例講演会を主
催し、ウェビ配信してい
ますが、どうしても一方
的になりがちです。この
ため、中国本部上下水道
部会主催の講演会をウェ
ブ中継しているように、
他地域本部とのCPD行
事との共同開催などに
よる講演も検討してい

くいます。いずれにし
てもウェビ配信では、参
加者をいかに増やしてい
くかが課題になっていま
す。このため、中国本部
上下水道部会が全国上下
水道コンサルタント協会
や、日本タスクスタイル鉄管
協会など連携されてい
る理由はあるのでしよ
うか。
若岡 講演会への参加
者を増やしたいのと、開

催経費を分担したいこと
にもなるものです。これに
より、遠方の著名な講師
にも講演依頼することが
可能となります。

これからの上下水
道部会の方向性は
松山 これからの上下
水道部会の方向性はほ
うかがですか。
若岡 中国地方は人口
減少に伴い、特に山間部
の過疎化が進んでおり、
広域化など将来的な上下
水道事業のあり方が問わ
れています。AIやDX
業の対応も緊急の課題と
なっています。

今後相互に情報共有 連携深め技術の幅広 防災支援など社会貢献

なす環境貢献も求められ
る一方、近年頻発する災
害時における上下水道事
業の対応も緊急の課題と
なっています。
これらを踏まえ、中国
本部上下水道部会は、技
術士の技術力に基づき社
会貢献活動として、防災、
企業・教育の各支援に力
を入れていきます。例え
ば、防災支援では市民へ
の防災教育や被災地での
復興支援、企業支援では
中小企業への技術指導、
教育支援では大学・高等
専門学校への講師派遣や
小・中学生への理科教室
などが挙げられます。

これらに対応するた
め、各地域本部の上下水
道部会や中国本部の他部
会などとの連携をさらに
深め、社会に対して技術
士の存在意義を示す活動
を積極的に行っていく必
要があると思います。
飯盛 そうですね。技
術士にとって、技術の研
鑽は義務ですので、あら
ゆる部会、部門など連
携し、CPD行事を継
続、技術の幅を広げてい
きたいと考えています。
中西 2024年4月
から、水道施設の整備・
管理業務が国土交通省に
移管される方針が示され
ています。また、来年11月17日に
名古屋市中区で開催される第
49回技術士全国大会と、
統括本部上下水道部会主
催の講演会では、名古屋
市上下水道局の講師が講
演されますので、多数の
ご参加をお待ちいたして
おります。



中西代表幹事

今年8月に開催された中国本部上下水道部会の講演会(講師は高部祐剛・鳥取大学工学部准教授)



今年8月に開催された中国本部上下水道部会の講演会(講師は高部祐剛・鳥取大学工学部准教授)

日本技術士会統括本部上下水道部会がハイブリッドで講演会

公益社団法人日本技術士会統括本部上下水道部会は10月28日、講演会を第48回技術士全国大会が行われた奈良市内の会場とオンライン併用で開催した。会場では技術士の



城居氏

会員ら約20人が出席する中、城居宏・クリアウォーターOSAKA株式会社(CWO)常務取締役が「上下分離方式による下水道事業の経営改革」大阪市内での取り組み」と題して講演した。

城居CWO常務が講師担当 下水道技術を国内外展開へ

城居常務は大阪市の下水道事業の概要とともに、老朽化や浸水対策、合流式下水道の改善、管理運営費と建設費の削減に向けた経営など課題を

紹介。課題解決に向け、導入では、最もコスト削減を図ることができ、有して民間事業者が事業する「公共施設等運営権」

運営を行う「上下分離方式」を導入し、外部組織に委ねることとした経緯なども説明した。

また、上下分離方式の立されたことなどを詳

述。中期経営計画(2017-2021)などに基づき、大阪市内全域の下水道施設の運転維持管理などに取り組んできたことも紹介した。

今年度からは、20年間管理などに取り組んできたことも紹介した。

最後に、城居常務は現在は大阪市内をほしめ、全国59自治体で幅広く業務を展開しており、老朽管渠の最適なマネジメン

ト手法の提案や、低コストで導入可能な効率的な防犯維持管理への移行促進など、大阪市の技術ノウハウを継承・発展させ、国内外に展開していきたいと決意を述べた。

総)による事業拡大や、維持管理時代の下水道トータルソリューションとしての広域事業展開などを説明した。

最後に、城居常務は現在は大阪市内をほしめ、全国59自治体で幅広く業務を展開しており、老朽管渠の最適なマネジメン

日本技術士会中国本部上下水道部会が施設見学会

日本技術士会中国本部上下水道部会は、部会事業の一環として、農業・森林・水産部会、環境・衛生工学・生物工学・原子力放射線部会との合同施設見学会を行っている。11月19日には関係者20人が参加する中、広島市内の関連施設3カ所を視察した。

このうち、上下水道関連施設として、広島地区

下水道管渠築造工事の現場を見学。同地区は、浸水対策の重点地区として合流管を布設していた

が、近年浸水被害が頻発していたことから、内径φ3000の雨水貯留管(貯留量7500立方

メートル)を新設することとした。

工事は、泥土圧式シールド工法(セグメント外径φ3800)を採用

し、延長1072メートルを整備予定で、2023年度埋立地で地下水位が高く、横穴の計画高となる

雨水貯留管新設現場を見学 圧気工法などの工夫を確認

概要説明に続き、村田

所長の案内のもと、施工

中のシールド立坑に入り

地盤改良を

行つた。圧気工法は、掘削

機内部より薬液注入ロ

途中に鋼矢板などの地中障害物があり、撤去は作業員が直接行う必要があった。

このため、作業員の安全確保の観点から、同工事では、内部からの空気が

参加者からは「地下水に塩分が含まれているとのことだが、シールドマシン」の部分の防食対策

なものは行ったのか」「内部のガス対策はどのようなものか」などの質問が寄せられた。

なお、下水道築造工事現場のほかに、広島市水

環境確保公社広島処分場を視察した。



広島市内の現場で説明を聞く参加者



奈良市内の会場には技術士の会員ら20人が出席